



「京銀輝く未来応援ファンド3号 for SDGs」での投資について ～飲食店向けモバイルオーダーサービスを提供する「ファンフォ株式会社」へ投資～



京都銀行（頭取 安井 幹也）と京都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 竹中 伸一）が出資・運用する「京銀未来ファンド3号」は、「ファンフォ株式会社」へ投資いたしました。

「ファンフォ株式会社」は、飲食店向けのモバイルオーダーサービスを提供する、京都発のスタートアップ企業です。同社が提供する“モバイルオーダー+POSレジ”アプリの「funfo」は、ひとつのアプリでセルフオーダー、会計、メニュー編集、売上分析、テイクアウト、決済などを管理することが可能です。モバイルオーダーとPOSレジ、ハンディ機能（funfo for iPhone）といった店舗オペレーションに関わる機能が無料で利用できることから、中小規模の店舗でも導入いただきやすく、飲食業の人手不足解消と混雑緩和に寄与することが期待されています。

京都銀行と京都キャピタルパートナーズは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	ファンフォ株式会社
代表者	代表取締役 喬 恒越
所在地	京都市下京区万寿寺中之町78
設立	2020年10月
事業内容	飲食店向けモバイルオーダーサービスの開発と提供

2. 投資額

19,981,000円

3. 投資について

本件投資により「ファンフォ株式会社」は、新サービスの開発等を進める。

4. 京銀未来ファンド3号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド3号 f o r S D G s 投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド3号)
投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都銀行の営業エリア内に本社を置く、独自性や新規性のある技術やビジネスモデルを有する企業 ・ 京都銀行取引先企業のDX化やサステナビリティ経営に資する事業を行う日本国内の企業
出 資 者	無限責任組合員（GP）：京都キャピタルパートナーズ株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社 京都銀行
ファンド総額	20億円
京都銀行出資額	19億80百万円
設 立	2022年3月31日
存続期間	10年（2022年3月～2031年12月）

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である SDGs 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースに SDGs の目標のアイコンを明示しております。

